

本日、当財団の動画学習サイト内のコーナー『人、クルマ、そして夢。』にて、新コンテンツ『四輪車の自動化レベル3 技術とは何か？（聴く編 第3回）』を公開しました。

この“聴く編”では、世界で初めて市販化された自動運転レベル3（※）の技術開発責任者である(株)本田技術研究所 エグゼクティブチーフエンジニア 杉本洋一 氏へのインタビューを計3回に亘りお伝えしています。

その最終回となる今回は、二つの自動運転システム、パーソナルカー（個人の移動手段）と MaaS（限定エリア内の移動サービス）との違いの解説に加え、これから免許を取得する高校生は、どのように自動運転技術と向き合うとよいかについても言及しています。

尚、この“聴く編”に続き、自動化レベル3 技術搭載車両の試乗レポート“乗る編”も後日公開を予定していますので、どうぞご期待ください。

本動画を含む西村直人氏の『人、クルマ、そして夢。』は、以下 URL よりご覧いただけます。
<http://www.jaef.or.jp/6-kurumajuku/johokan/people-automobile-dream/index.htm>

※条件付運転自動化：システムが決められた条件下において全ての運転操作を行う。
但し、自動運転の継続が困難な場合、システムからの要請でドライバーは常に運転に戻る必要有り。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

▼"ツイッター"を始めました。

<https://twitter.com/jidousyakyouiku>

▼本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、以下よりお願いします。

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>